



# 大淀中だより

学校教育目標「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校  
学校だより  
令和8年(2026)6月29日  
校長 塩見 登

## ONE TEAM ～虹色のバラ 悔いなく輝け～(修学旅行)

5月25日(月)朝の京都駅に大淀中学校3年生が集まっています。教員も1時間半前にはそれぞれの担当の場所で待機しています。誰よりも早く京都駅に到着!と思ったらすでに数名の生徒が早まる気持ちを抑えきれず先着しています。京都タワーを離れ東京スカイツリーに向かいます。東京班別研修では、まず東京の規模の大きさにびっくり。焦ることなく自分たちの計画通りに動き出します。あるグループは、到着したと思ったら休館日。そこからメンバーで協力して次の策を考えます。そんな姿を陰から見ている子どもたちの成長する姿、そしてたくましさを感じる事が出来ました。2日目の“夢の国”では、“夢のような時間”を過ごしていたように感じます。仲間と意見がすれ違ったり、迷子になったりと順調にいかなかった部分もあったかもしれませんが、そこで試行錯誤することが個人旅行とは違うところではないでしょうか?この修学旅行を通して大淀中学校が目指す、自主・自律そして共生の心を自然と感じる場面がたくさんありました。最後に修学旅行実行委員長がしおりに書いていることを紹介します。“修学旅行は行って終わりじゃないのです。「行った後」が重要なのです!修学旅行に行った後どんな学年でいたいのか、どんな学年であれば ONE TEAM を達成できているのか、それこそ最高学年としての自覚を持たなければいけません”



3年生のラストイヤーは始まったばかりです。これからの3年生のさらなる成長が楽しみです。

## チャレンジ (職場)体験 (2年生)

仕事とは?働くとは?自分の好きなことは?学校を離れて自分探しの経験です。6月2日(火)～5日(金)の4日間の日程で、2年生がチャレンジ体験を行いました。この体験に至るまでに体験の事業所選び、事前訪問の電話予約、事前訪問などの準備を経て本番を迎えました。2年生にとってこの4日間はどうかだったでしょうか?学校では経験出来ない貴重な経験をしたと思います。そこで感じたことを大切にしてほしいと思います。大淀中学校では、昨年度から総合的な学習の時間に3年生を中心に“自分の好きをとことん探究する”取り組みをスタートさせています。2学期からは、3年生のそれぞれが探究するゼミ生として1年生と2年生にも活躍してもらいます。今年度は、2年生の中でも探究したいことがあれば、自分でゼミを持つことも出来ます。今回のチャレンジ体験が探究活動につながる人もいるかも知れませんね。



## ～学校評価アンケートのお願い～

7月14日(火)～21日(火)の日程で三者懇談会を行います。大変、お忙しい中ですがよろしくお願い致します。学校生活やご家庭での様子などについてお話できればと考えています。また、学校評価に関する保護者アンケートのご協力を賜りたいと存じます。回答方法は、すぐーを検討しております。後日ご案内させていただきます。

## 少し遅めの春季大会（水泳部）

夏季大会の時期が近づいてきました。しかし、水泳部は春季大会です。毎年この時期に50mプールがある加茂川中学校で行われます。本校では、3年生1名がエントリーしています。水泳部は、今年度の夏季大会で休部になります。長い歴史がある水泳部が休部になるのは寂しいですが、今までの先輩方の意思を継承して日々努力しています。この大会も見事に自己ベストの記録を残してくれました。夏季大会もさらなる記録を目指して泳ぎ切ってくれることでしょう。以下大会結果になります。

●男子200m 個人メドレーI・Yさん(3-3) 自己ベスト更新



## 少し早めの夏季大会（陸上部）



水泳部の春季大会が開催されている同日に陸上部がたけびしスタジアムにて行われた夏季大会に出場しました。天候不良により2日開催が6月21日(日)の1日開催に変更になりました。定期テスト後の週末という厳しい条件でしたが、テスト前も体を動かし調整を行いました。3年生にとっては、夏季大会が公式戦としては最後の大会になります。公式戦で自己新記録を更新した選手もいました。

以下大会結果になります。

●男子走幅跳 S・Mさん(3-3) ●男子1500m Y・Mさん(3-4) ●男子100m O・Mさん(3-3)  
●女子100m W・Sさん(3-5) ●女子100m K・Mさん(3-3) ●女子砲丸投 S・Mさん(3-5)

●男子100m T・Iさん(2-1) ●女子800m K・Aさん(2-3) ●女子800m N・Mさん(2-4) ●男子砲丸投 Y・Yさん(2-4) (府大会進出)

●男子100m O・Fさん(1-3) ●男子100m M・Tさん(1-4) ●男子200m U・Kさん(1-2) ●男子200m K・Sさん(1-2)

●女子100m K・Nさん(1-4) ●女子100m N・Cさん(1-2) ●男子800m U・Yさん(1-4) ●男子1500m K・Rさん(1-2)

●男子1500m H・Kさん(1-3) ●女子走幅跳 O・Iさん(1-4)

●男子4×100R S・Mさん(3-3) O・Mさん(3-3) T・Iさん(2-1) Y・Yさん(2-4)

●女子4×100R W・Sさん(3-5) K・Mさん(3-3) S・Mさん(3-5) N・Mさん(2-4)

## ～淀から世界へ(校長の独り言)～

1か月の現地語訓練を終え、いざ任地へ！私の活動場所は、首都のハラレ。停電はあるものの電気も水もある。しかし、住む場所が決まっていなかった。まずは、アパート探しから始まる。ジンバブエは温厚な人が多く争いも少なくアフリカでは比較的治安がいいほうだ。といっても、ここはアフリカ。外国人が住むエリアにやっと見つけたアパートはギリギリセーフのレベル。一番の心配事は、グランドフロア（1階）ということ。そして、初めてアパートに足を踏み入れた時に、トト口の“まっくろくろすけ”を思い出させる黒い物体が、床を占領している。“OH, MY GOD!”思わず叫んでしまった。しかし、贅沢は出来ず、ジンバブエ版巨大まっくろくろすけ達と共存を心に決め、新たな住みかでの生活がスタート。住めば都。日本版ハウ酸団子でくろすけたちが激減。快適なジンバブエ一人暮らし。危機管理はしっかりしていたつもりだった。夜は、寝床の横に防犯用のバットを置き、電気とラジオをつけて人の存在をアピール。しかし、そんなまやかしは通用しない出来事が発生。あれは、ちょうど夜中の2時ごろ。活動の疲れもあり熟睡していたところに何か嫌な気配を感じる。部屋には、窓際にベッド、反対側のドア近くに室内に洗濯物を干すようにしていた。実は、2度ほど昼間の留守中にベランダに干していた洗濯物が全て消えてなくなることが起こった。ベランダといっても、簡単には、盗めない防犯用の鉄格子がついているにも関わらず・・・それ以降、洗濯物は室内で干すことにしていた。寝ていたベッドの上には、どうしても壊れて閉まらない5センチほど隙間が空いた窓があった。まさか！こんなところから！そうなんです。小さな隙間から釣り竿のような棒を突っ込み、私の寝ているベッドを飛び越して、洗濯物を引っかけて盗もうとしているのです。想像してみてください。寝ている頭上にお気に入りのジャージが宙を浮いているという怪奇現象が起こっているのです。とっさに目が覚めた私は、現実が把握できず怖くなって再度目を閉じます。しかし、現状を理解した瞬間、“こらあ——”と大声で。そんな日本語通用せず、お気に入りのジャージは連れ去られてしまったのです。合計3回の泥棒侵入と2回のスリ。盗んだ俺のパンツなんてどうするの？家族のために、生きるために、貧しさを和らげるために、でもやっぱりダメなことはダメ。生きて帰ってこられて、今ここにいる。なんて幸せなことだろう。25年を経ても、私のパンツはジンバブエで活躍しているに違いない。

(喜怒哀楽) つづく！